

令和6年度 園経営計画 足立区立上沼田保育園

園長 中村 由美

1 園の経営目標

- (1) 子どもの最善の利益を尊重し、生活や遊びの体験を通して「生きる力」の基礎を育む。
- (2) 職員は、子ども一人一人に豊かな愛情と保育に情熱をもち、自己研鑽を積み重ね資質向上に努める。
- (3) 保護者との信頼関係を大切にして、ともに「育ち合う」「育て合う」関係を築く。
- (4) 地域の子育て支援の拠点となり、私立園や子育て家庭の支援をする。

2 園の現状

- (1) 子どもは、自分の思いを受け止めてもらい安心できる環境の中、遊ぶ場所やしたい遊びを自分で選び、考え、試し、工夫して夢中になって遊んでいる。
- (2) 自然豊かな環境の中で、草花や土、虫など自然物に触れ、五感を使って遊んでいる。
- (3) 職員は子どもの育ちを保護者と共有し、家庭の状況に合わせた子育て支援を行っている。

3 今年度の重点的項目

重点的に取り組んでいきたい事項－1	子どもが主体的に遊びをつくり出し、没頭しやり遂げることができる環境を整える。
具体的な取り組み	
項目	具体的な内容
(1) 子どもが思わず素材や教材を手に取り遊びたくなる環境を整える。	ア 子どもがじっくりと遊び込める時間と場所を確保し、子ども自ら選べるような様々な素材や教材などの提示をする。
(2) 体を動かして遊べる環境をつくる。	ア 歩く、走る、跳ぶなど多様な動きを経験し、「面白い」「できた」「またやってみたい」と感じられる環境をつくる。 イ 保育者も体を動かして遊び、率先して楽しそうな雰囲気やみんなで楽しむ雰囲気をつくる。
重点的に取り組んでいきたい事項－2	子どもが園でも家庭でも絵本に親しめるようにする。
具体的な取り組み	
項目	具体的な内容
(1) 絵本に親しみ、絵本を見ることが楽しいと感じられる環境をつくる。	ア 子どもの発達や興味に合わせた絵本の選書を毎月行う。 イ 子どもが自分で読みたい絵本を選べるよう、展示の仕方を工夫する。
(2) 保護者へ読書の楽しさを発信し、親子で絵本を楽しむ機会を増やす。	ア 絵本だよりを年4回発行し、絵本の効果や選び方やおすすめ絵本などの発信をする。 イ 毎週の絵本貸し出しを継続するとともに、親子で絵本を選べる環境を整える。
重点的に取り組んでいきたい事項－3	子ども理解を深め、保育の質を高める。
具体的な取り組み	
項目	具体的な内容
(1) 子どもの姿を共有し、一人一人の育ちや発達の理解を深める。	ア 会議やクラスの打ち合わせで、子どもの姿を語り合う。そのうえで、子どもの行動の意味を考え、必要な援助・配慮を検討し、子ども理解を深める。
(2) 保育者同士が互いに高め合える職場風土をつくる。	ア 保育者同士で自らの保育を振り返り、保育を語り合い、互いに学び合う姿勢を持ち、専門性を高める。